

別表(1)

教育課程及び授業日時数

フラワーデザイン科

課 程		専 門 課 程		単 位 表 示		
学 科		フ ラ ワ ー デ ザ イン 科		第 1 学 年 第 2 学 年		
科 目		第 1 学 年	第 2 学 年	第 1 学 年	第 2 学 年	
一 般 科 目	1	コミュニケーション活動Ⅰ	60		2	
	2	コミュニケーション活動Ⅱ		60	2	
	3	I T 活 用 Ⅰ	30		1	
	4	I T 活 用 Ⅱ		30	1	
専 門 科 目	5	デ ッ サ ン Ⅰ	60		2	
	6	デ ッ サ ン Ⅱ		30	1	
	7	造 形 基 礎 実 技 Ⅰ	60		2	
	8	造 形 基 礎 実 技 Ⅱ		60	2	
	9	デ ザ イン 概 論		30	1	
	10	色 彩 学 Ⅰ	60		2	
	11	色 彩 学 Ⅱ		60	2	
	12	カ ラ ー イ メ ー ジ		30	1	
	13	園 芸 福 祉	30		1	
	14	フ ラ ワ ー ア レ ン ジ メ ン ト Ⅰ	90		3	
	15	フ ラ ワ ー ア レ ン ジ メ ン ト Ⅱ		60	2	
	16	フ ラ ワ ー 装 飾 法 Ⅰ	60		2	
	17	フ ラ ワ ー 装 飾 法 Ⅱ		60	2	
	18	植 物 知 識	30		1	
	19	園 芸 Ⅰ	60		2	
	20	園 芸 Ⅱ		60	2	
	21	ガ ー デ ン デ ザ イン		30	1	
	22	フ ラ ワ ー ビ ジ ネ ス 論	60		2	
	23	ブ ラ イ ダ ル プ ラ ン ナ ー	60		2	
	24	ブ ラ イ ダ ル プ ラ ン ナ ー 実 践	30		1	
	25	サ ー ビ ス 接 遇		30	1	
	26	接 客 技 術	30		1	
	27	セ ー ル ス プ ロ モ ー シ ョ ン	30		1	
	28	販 売 士 講 座	30		1	
	29	外 国 語 接 遇		30	1	
	30	生 け 花		60	2	
	31	シ ョ ッ プ 実 習	60		2	
	32	シ ョ ッ プ 経 営		30	1	
	特 別 科 目	33	キ ャ リ ア プ ラ ン Ⅰ	30		1
		34	キ ャ リ ア プ ラ ン Ⅱ		30	1
35		イ ン タ ー ン シ ッ プ Ⅰ		60	2	
36		産 学 連 携 プ ロ ジ ェ ク ト Ⅰ	60		2	
37		産 学 連 携 プ ロ ジ ェ ク ト Ⅱ		30	1	
38		卒 業 制 作		90	3	
39		フ ラ ワ ー デ ザ イン 特 別 講 座 Ⅰ	30		1	
40		フ ラ ワ ー デ ザ イン 特 別 講 座 Ⅱ		30	1	
選 択 科 目		41	研 修 旅 行		60	2
		42	イ ン タ ー ン シ ッ プ Ⅱ		60	2
		43	ボ ラ ン テ ィ ア 活 動		60	2
		44	チ ャ レ ン ジ プ ロ グ ラ ム Ⅰ	30		1
		45	チ ャ レ ン ジ プ ロ グ ラ ム Ⅱ		30	1
		46	チ ャ レ ン ジ プ ロ グ ラ ム Ⅲ		30	1
単 位 合 計 数				32	32	
年 間 履 修 時 間 数		960	960			
年 間 授 業 日 数		180	180			

注) 選択科目は2年次において60時間以上履修しなければならない

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
コミュニケーション活動 I		講義 演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	60	2	鈴木 裕美
授業の目的・目標					
<p>学内イベント等に積極的に参加することで、クラスメイト以外の学生との距離を縮め、企画力、協調性を育み、社会人基礎力を向上させることができる。 学校内の花壇整備などを通じて、フローリストとしての感性を身に付けることができる。</p>					
授業の概要					
<p>学校花壇整備、学内外イベントへの参加、校外研修（マーケティングリサーチ）等を行う。</p>					
成績評価の方法					
課題提出・授業態度を総合的に評価				平常点	40%
				課題	30%
				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
・資料配布					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. オリエンテーション					16
2. 花壇整備					8
3. 球技大会					6
4. 日本フラワー&ガーデニングショー					6
5. 東京フラワーショップ見学					8
6. コミュニケーションワーク①					8
7. コミュニケーションワーク②					8
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
IT活用 I		講義 (演習)		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	前期	必修	30	1	鈴木 栄人
授業の目的・目標					
<p>学内のWindows・Mac環境・パソコン室を使用し、 各授業でのレポート等の作成が出来る。 インターネット環境を利用し、必要な情報を習得できる。</p>					
授業の概要					
<p>Office365利用の方法を学習する。 デジタル機器を連携させることを学習する。</p>					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 提出された課題 				学習意欲	50%
				課題	50%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. オリエンテーション、Office365の利用環境について					2
2. 3. Office365アプリを利用して、レポートを作成する。					4
4. 5. Office365アプリを利用して、写真を編集・加工する。					4
6. 7. 自分の作品写真を編集・加工する。					4
8. パワーポイントの利用方法					2
9. パワーポイントを利用した表現					2
10. プレゼンテーション課題提示、プレゼン素材の収集					2
11. プレゼン資料制作					2
12. 13. ポートフォリオ製作の目的と必要項目、構成					4
14. 15. 1年次の自分の作品集をパワーポイントで作成する					4
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
デッサン I		講義 (演習)		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	60	2	安富 万里子
授業の目的・目標					
フラワーデザインに必要な描く技術を身につける。また植物や様々な素材を具に観察し描くことにより集中力も高められる。また、様々な画材に触れ、特徴を生かした表現方法を学ぶ。					
授業の概要					
自分のアイデアを可視化するスケッチを中心に、人に伝える手段としての『描くこと』を体得する。まずは様々なモチーフを描きながら形の記憶をしていくことから始める。					
成績評価の方法					
1. 課題：提出期限・作品完成度 2. 授業への参加度、課題への取組み姿勢を総合判断し平常点とする ※ 未提出課題がある場合は成績評価を行わない				課題	70%
				平常点	30%
使用テキスト・教材					
花図鑑・クロッキー帳・鉛筆セット・自分の使いやすい画材・定規類					
授業内容・授業計画					
		時間数			時間数
1.	フラワーデザイン画について	2	16.	花束・ブーケを描く	2
2.	描画技法の基礎	2	17.	花束・ブーケを描く	2
3.	基本形体を描く:立方体	2	18.	アレンジメントの基本	2
4.	基本形体を描く:立方体	2	19.	アレンジメントの基本	2
5.	基本形体を描く:円柱・円錐	2	20.	アレンジメントを描く	2
6.	基本形体を描く:円柱・円錐	2	21.	アレンジメントを描く	2
7.	様々な素材を描き分ける	2	22.	アレンジメントを描く	2
8.	様々な素材を描き分ける	2	23.	アレンジメントを描く	2
9.	植物の基本形体と特徴について	2	24.	アレンジメントを描く	2
10.	植物の基本形体と特徴について	2	25.	アレンジメントを描く	2
11.	花やグリーンを描く:花図鑑から	2	26.	オリジナルデザイン:テーマ設定	2
12.	花やグリーンを描く:花図鑑から	2	27.	オリジナルデザイン:テーマ設定	2
13.	花やグリーンを描く:身近な植物観察	2	28.	オリジナルデザイン:彩色	2
14.	花やグリーンを描く:身近な植物観察	2	29.	プレゼンテーションボード制作	2
15.	花束・ブーケの基本	2	30.	オリジナルデザインのプレゼンテーション	2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
造形基礎実技 I		講義 (演習)		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	60	2	安富 万里子
授業の目的・目標					
イメージやアイデアを、目に見える形にしていくことができる。また、毎課題ごとに行うプレゼンテーションを通して人に考えを伝えるスキルも身につける。					
授業の概要					
様々な創作活動に共通する基本的なデザイン発想や表現方法を身につける。プレゼンテーションでは自分の作品のみならず、クラス内でお互いの作品を評価し合うことで新たな発見をする。自分らしいデザインとは何かを掘り下げていくことも重要視する。					
成績評価の方法					
1. 課題：提出期限・作品完成度 2. 授業への参加度、課題への取組み姿勢を総合判断し平常点とする ※ 未提出課題がある場合は成績評価を行わない				課題	70%
				平常点	30%
使用テキスト・教材					
花図鑑・クロッキー帳・各種画材や素材・定規類・必要に応じた資料を配布					
授業内容・授業計画					
		時間数			時間数
1.	デザインの基礎: 図形と配置	2	16.	立体構成2: 対比する言葉表現する	2
2.	デザインの基礎: 言葉のイメージ	2	17.	立体構成3: 対比する言葉表現する	2
3.	平面構成1: 図形と配置による構成	2	18.	立体構成4: 対比する言葉表現する	2
4.	平面構成2: 図形と配置による構成	2	19.	立体構成と花合せ: アイデア出しと試作1	2
5.	平面構成3: 図形と配置による構成	2	20.	立体構成と花合せ: アイデア出しと試作2	2
6.	平面構成4: 図形と配置による構成	2	21.	立体構成と花合せ: 土台制作1	2
7.	プレゼンテーションと講評会	2	22.	立体構成と花合せ: 土台制作2	2
8.	平面構成3: 言葉のイメージによる構成	2	23.	立体構成と花合せ: 土台制作1	2
9.	平面構成4: 言葉のイメージによる構成	2	24.	立体構成と花合せ: 土台制作2	2
10.	平面構成5: 言葉のイメージによる構成	2	25.	立体構成と花合せ: 花を入れる1	2
11.	平面構成6: 言葉のイメージによる構成	2	26.	立体構成と花合せ: 花を入れる2	2
12.	平面構成7: 言葉のイメージによる構成	2	27.	プレゼンテーションと講評会	2
13.	プレゼンテーションと講評会	2	28.	まとめとポートフォリオ制作1	2
14.	紙の素材研究	2	29.	まとめとポートフォリオ制作2	2
15.	立体構成1: 対比する言葉表現する	2	30.	まとめとポートフォリオ制作3	2
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
色彩学 I		講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	必修	60	2	境 香良里
授業の目的・目標					
3級資格を取得することと同時に、色彩に対する各個人の感性が高まり、色・形・素材をバランスよく組み合わせられることにより、ニーズに応えられる商品を作る手助けとなる。					
授業の概要					
色彩理論の基礎を学び、配色法・伝達法・心理的作用等を学習する。 色彩検定 3級合格を目指す。(11月検定受験)					
成績評価の方法					
課題提出、試験結果、出席率、授業態度を総合して評価する。				期末試験	70%
				課題	30%
使用テキスト・教材					
色彩検定 3級テキスト・3級過去問題集・色彩演習 新配色カード 199b					
授業内容・授業計画					
		時間数			時間数
1.	色の表示・色の働き	2	16.	色彩調和・色相から配色を考える	2
2.	〃・色の分類と三属性	2	17.	〃・トーンから考える	2
3.	〃・カラーサークル	2	18.	〃・基本的技法	2
4.	〃・トーン表	2	19.	色彩効果・色彩と構成	2
5.	〃・PCCS	2	20.	色彩と生活・生活環境	2
6.	〃・色立体	2	21.	ファッションとは	2
7.	光と色・色はなぜ見えるのか	2	22.	ファッションと色彩	2
8.	〃・目の仕組み	2	23.	インテリアと色彩	2
9.	〃・混色について	2	24.	復習	2
10.	言葉による色表示	2	25.	過去問題	2
11.	色彩心理・暖色と寒色他	2	26.	過去問題	2
12.	色の視覚効果・負の残像他	2	27.	過去問題	2
13.	〃・色陰現象・面積効果	2	28.	過去問題	2
14.	色の知覚的効果・錯視	2	29.	過去問題	2
15.	色彩調和・基本的な配色	2	30.	過去問題	2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
園芸福祉		講義 (演習)		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	前期	必修	30	1	田島 和子
授業の目的・目標					
園芸福祉、園芸療法という言葉が社会に広まる中、知識を持っていることで社会に出ての自信になる。老人ホームでの実習体験を活かし、高齢化社会で活躍する人材になる。また、こども病院の訪問など幅広い福祉について学ぶことができる。					
授業の概要					
高齢福祉施設（沓谷 美穂の家）やこども病院を訪問し、利用者との交流を深めながら社会が求める植物の存在を知る。施設利用者にむけた、植物を使ったワークショップの企画運営を行う。					
成績評価の方法					
出席状況と取り組み方や学習態度・提出物				学習意欲	70%
				課題	30%
使用テキスト・教材					
資料配布					
授業内容・授業計画					
					時間数
1.	園芸福祉入門講座	基礎知識			2
2.	園芸福祉入門講座	施設見学			4
3.	園芸福祉	ワークショップ企画			2
4.	〃				2
5.	こども病院	ワークショップ			4
6.	こども病院	ワークショップ	ふりかえり		2
7.	高齢者福祉施設	見学			2
8.	高齢者福祉とは？				2
9.	高齢者福祉施設	ワークショップ企画			2
10.	〃				2
11.	高齢者福祉施設	ワークショップ			4
12.	各施設での交流実習を終えて振り返り				2
その他				関連科目	
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
フラワーアレンジメント I		講義 (演習)		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	90	3	増田 博
授業の目的・目標					
フローリストとして必要な知識や技術を身に付けることができ、オリジナリティ豊かな作品を制作することができる。					
授業の概要					
生産者から消費者への広い花の業界の中で、フローリストのみならず、種々職業に関連する、様々なデザインやスタイルのバリエーションを生花を中心に、レッスン1から発展していく。					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> ・アレンジメントレポートの提出 ・実習の取組姿勢 ・作業スピード 				授業意欲	30%
				課題	40%
				平常点	30%
使用テキスト・教材					
・配布資料 ・季節の花材					
授業内容・授業計画					
		時間数			時間数
1.	スパイラルブーケ	4	16.	ブライダルフラワー知識・ワイヤリング	2
2.	ファンアレンジ	4	17.	トビアリー・オープンハート型アレンジ	2
3.	アップダウンアレンジ	4	18.	テーマ別ブライダルフラワー実習 (グループ制作)	6
4.	ステムデザイン	4	19.	スワッグ制作	4
5.	枝物壺生けアレンジ	4	20.	生花の扱い説明、ブーケ制作	4
6.	線の構成アレンジ	4	21.	プリザーブドフラワーアイテム制作	4
7.	面の構成アレンジ	4	22.	クリスマスのフラワー制作	4
8.	複数花器アレンジ	4	23.	新春ディスプレイ実習	4
9.	盆景アレンジ+BOXアレンジ	4			
10.	和風花束・秋草ブーケアレンジ	4			
11.	ガーデンスタイルアレンジ	4			
12.	クーゲルアレンジ	4			
13.	フレームブーケ・フラワーアシスト	4			
14.	風倒木アレンジメント(グループ制作)	4			
15.	フェーネラルフラワー実習	4			
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
フラワー装飾法 I		講義 (演習)		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	必修	60	2	小泉 昌代
授業の目的・目標					
花束・ラウンドアレンジメント・フラワーリボン・ブートニアなどの基礎知識を身につけ基本的な事ができる。					
授業の概要					
国家試験であるフラワー装飾技能検定3級合格を目指し、日本の花流通業界に必要な基礎知識を身に付け、花の処理、形を理解する・フラワー装飾の基礎を身に付ける。また、技能五輪出場者は、2級合格を目指して訓練する。					
成績評価の方法					
授業に取り組む姿勢・国家検定に向けて理解できているか。				学習意欲	40%
				学習理解	60%
使用テキスト・教材					
改訂版 NFD版よくわかる国家検定フラワー装飾技能検定試験 教本					
授業内容・授業計画					
		時間数			時間数
1.	花当番特別講座	2	10.	花の処理・花束制作(スパイラル)バスケットアレンジメント	4
2.	勉強方向・花材別鮮度保持法	4	11.	花の処理・花束制作(スパイラル)・バスケットアレンジメント	4
3.	作品用解説	4	12.	3級 花の処理・花束制作(スパイラル)・バスケットアレンジメント	4
4.	フラワー装飾技能検定試験概要説明・花の処理・スパイラルブーケ	4	13.	3級 ブートニアの説明・ブートニア制作・リボン7ループ、2ストリーマー	4
5.	花の処理・花束制作(スパイラル)	4	14.	3級 花の処理・花束制作・バスケットアレンジメント・ブートニア	4
6.	花の処理・花束制作(スパイラル)	4	15.	2級 花の処理・花束制作(ラウンドA ラウンドB)	4
7.	花の処理・花束制作(スパイラル)・リボン7ループ、2ストリーマー	4	16.	2級 花の処理・アレンジメント制作(ファントライアングル ホリゾンタル・オーバル)	6
8.	花の処理・花束制作(スパイラル)・リボン7ループ、3ストリーマー	4			
9.	花の処理・花束制作(スパイラル)・バスケットアレンジの説明 (小泉)	4			
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
植物知識		講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	30	1	設楽 和男
授業の目的・目標					
植物に携わる者として相互依存・相互扶助の意識を持って仕事に努め、現代社会に貢献できる知識と精神を習得できる。					
授業の概要					
植物と自然環境や人間との関わりを通して、フラワーアレンジメントやガーデニングに必要な植物の生態に関する知識を学ぶ。					
成績評価の方法					
実習態度・レポート				期末試験	30%
				課題	50%
				学習意欲	20%
使用テキスト・教材					
・資料配布					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 地球の歴史と植物1					2
2. 地球の歴史と植物2					2
3. 地球の歴史と植物3					2
4. 環境と植物多様性1					2
5. 環境と植物多様性2					2
6. 環境と植物多様性3					2
7. 植物と人間の関わり1					2
8. 植物と人間の関わり2					2
9. 植物と人間の関わり3					2
10. 植物名の由来とエピソード1					2
11. 植物名の由来とエピソード2					2
12. 植物名の由来とエピソード3					2
13. 植物の楽しみ方の変遷と今後1					2
14. 植物の楽しみ方の変遷と今後2					2
15. 植物の楽しみ方の変遷と今後3					2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
園芸 I		講義 (演習)		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	60	2	設楽 和男
授業の目的・目標					
四季の植物の育て方と用土、肥料など園芸基礎を学ぶ事によりお客様からの園芸相談や商品解説を時代に合った方法、言葉で解説でき実習作業でより理解も深まるようになる。又、新しい園芸の楽しみ方の提案もできるようになる。					
授業の概要					
園芸の基礎を学ぶ事により、店頭でお客様に適切な対応ができる。					
成績評価の方法					
実習態度・作品・レポート・確認記述テスト				期末試験	30%
				課題	50%
				学習意欲	20%
使用テキスト・教材					
<ul style="list-style-type: none"> ・色・大きさ・開花順で引ける 季節の花図鑑 ・病害虫テキスト 					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 2 最近の園芸の傾向と今後					4
3. 4 野菜作りの基礎① 春～夏野菜 野菜植え付け作業					4
5. 6 春の園芸植物とこの時期の園芸作業					4
7. 8 園芸用土・肥料の基礎と販売のポイント					4
9. 10 野菜作りの基礎② ハーブ・キッチンガーデン病害虫② 病気の種類と対策					4
11. 12 コンテナガーデンの基本と初夏の寄せ植え作品づくり					4
13. 14 最新の園芸① 多肉植物・オリジナル商品づくり					4
15. 16 夏の園芸植物とこの時期の園芸作業病害虫③ 害虫の種類と対策					4
17. 18 ハンギングバスケットの基本と夏の作品づくり					4
19. 20 観葉植物の基礎・植え替え作業 確認テスト(前期)					4
21. 22 最新の園芸② 新しい楽しみ方・提案の仕方 作品					4
23. 24 繁殖の基本と種蒔き実習					4
25. 26 秋の園芸植物とこの時期の園芸作業病害虫④ 除草剤の種類と使い方					4
27. 28 花壇デザインの基礎・育苗の基本と鉢上げ実習					4
29. 30 球根植物の種類と特徴 植え付け実習					4
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
フラワービジネス論		講義 (演習)		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	前期	必修	60	2	設楽 和男 アイネットホール(池谷・鈴木)
授業の目的・目標					
フラワービジネスの基本知識の習得。産地生産、市場流通、経営、マーケティングの基礎的な知識を身につけることが出来る。					
授業の概要					
花き園芸業界の仕組みを学び現場を視察研究することで、関わりあう人々との交流に役立つ。また、葬儀業界で実際に活躍する講師による、特別講義を行う。					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> ・学習姿勢 ・確認記述テスト ・レポート(レポート未提出の場合は成績評価は行わない) 				期末試験	30%
				課題	50%
				学習意欲	20%
使用テキスト・教材					
フラワービジネスQ&A					
授業内容・授業計画					
					時間数
1.	総論・フラワービジネスの仕組み・花卉産業とは				2
2.	種苗会社の取扱い商品・種苗の流通構造 花の生産農家・花の出荷団体・花の生産地				4
3.	花の卸売市場の種類・機能と将来・仲卸、加工卸業花の輸入動向・オランダの花市場・世				2
4.	するが花き卸売市場 視察研修(校外学習)				8
5.	県内園芸店・生花店 視察研修(校外学習)				8
6.	花の小売業・花の物流・スーパーマーケット経営とマーケティング① 経営の本質				2
7.	経営とマーケティング① 経営の本質				4
8.	経営とマーケティング② 経営戦略				4
9.	イベントと花ビジネス・地域活性化・ランドスケープ				4
10.	花の生産地 視察研修(校外学習)				8
11.	園芸資材の生産と卸・花の通信配達				2
12.	フラワースクール・カルチャースクールの現状と将来				2
13.	フューネラルフラワー知識 花工房見学				4
14.	フューネラル知識①				2
15.	フューネラル知識② 葬儀会場見学				4
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ブライダルプランナー		講義 (演習)		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	60	2	宇佐美 陽美 山本 知子
授業の目的・目標					
ブライダル業界において基本的な知識を学習し、ブライダルファッションプランナー資格検定取得を目指す。 グループ・個人での仕事の違いを把握させる。					
授業の概要					
ブライダルの歴史から最新トレンド、レストランサービスの知識、ドレスのコーディネートやフィッティング、カラーコーディネート等の基礎知識学び、ブライダルの興味を高める。サービス業で最も大切なものを学ぶ。					
成績評価の方法					
1. 平常点 (主体的な授業参加度)				平常点	50%
2. 学習意欲 (学習意欲の有無、授業に取り組む姿勢)				学習意欲	50%
使用テキスト・教材					
テキスト「ブライダルの基礎知識」					
授業内容・授業計画					
		時間数			時間数
1.	業界の現状とスペシャリストの役割	2	16.	フォトスタイリング・撮影の知識	2
2.	ファッションコーディネート	2	17.	結納の意義・種類と意味・由来	2
3.	各部名称と各種類・現代トレンドのライン	2	18.	婚約パーティーと記念品交換	2
4.	ウェディングの種類	2	19.	接客知識・接客の必要性・接客要素	2
5.	式次第・専門用語	2	20.	ご案内・電話、手紙、インターネットの対応	2
6.	日本のウェディングの歴史	2	21.	接客用語	2
7.	セレモニーとレセプションの現状とトレンド	2	22.	クレーム対応	2
8.	グループ別コーディネート	2	23.	現在の挙式・披露宴の模様(DVD鑑賞を通して)	2
9.	コーディネート発表	2	24.	専門用語① スペース・業務・役割	2
10.	セレモニー会場・パーティー会場の装花	2	25.	専門用語② 飲食・ホテルの種類・宝飾	2
11.	ブーケ、ブートニア・トレンドフラワー演出	2	26.	ブライダルアテンダント	2
12.	昼と夜のフォーマルシーン	2	27.	マナーの基本	2
13.	ブライダルと喪のフォーマルシーン	2	28.	訪問のマナー	2
14.	カラーコーディネート	2	29.	手紙のマナー・宛名書き・敬称、肩書き	2
15.	和装コーディネート	2	30.	食事のマナー	2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ブライダルプランナー実践		講義 演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	30	1	大橋としみ・境香良里 小泉昌代・小椋詩織 西原慎悟
授業の目的・目標					
『ジュニアライセンス認定試験』を受験。『ブライダルプランナー』の資格取得を目標とする。					
授業の概要					
ブライダルの『接客のプロ』としてブライダルの歴史から最新トレンド、レストランサービスの知識、ドレスのコーディネートやフィッティング、カラーコーディネート等の基礎知識と基礎技術を実践的に学び活用できる能力を養うことを目的とする。					
成績評価の方法					
・提出物(課題) ・筆記テスト(検定結果)				試験結果	80%
				課題	20%
使用テキスト・教材					
・ブライダルの基礎知識 (ブライダル用語辞典/冠婚葬祭ハンドブック)					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. テーブルマナー実習					6
2. ウェルカムボード制作実習					4
3. 検定対策/専門用語まとめ					2
4. 検定対策/専門用語まとめ					2
5. 検定対策/模擬試験					2
6. 検定対策/模擬試験					2
7. ブライダルフラワー自習					4
8. カメラワーク実習					2
9. 結婚式場見学					4
10. 検定対策/模擬試験/総復習					2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
接客技術		講義 演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	30	1	川松 夕見子 山口 早苗
授業の目的・目標					
フラワーショップの販売員としての基礎知識を習得できる。また、授業を通じてコミュニケーションスキルを向上する。人の話を聞くこと、人と話することに慣れ、相手と意思の疎通を図るための会話のキャッチボールができる。聞く人にわかりやすく伝わりやすい話し方を習得することができる。					
授業の概要					
販売員としての基礎項目を習得する。ロールプレイングを通じて、接客スキルを向上する。接客マナーや販売技術を習得する上での前提となる、「コミュニケーション」の重要性や基本的な考え方を学ぶ。学校生活のスタートにあたり、新しく出会う人たちと良好な関係を築けるように、コミュニケーションスキルの基礎を体験する。					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> ・授業意欲・期末試験（ロールプレイング） ・フィードバックシートの提出 ・演習の取組姿勢 ・発表内容 				課題	40%
				平常点	40%
				学習意欲	20%
使用テキスト・教材					
・配布資料					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 講座概要、「コミュニケーション」とは、ウォーミングアップワーク					2
2. 「聴くチカラ」(ラポールスキル)					2
3. 「問うチカラ」(声かけ、質問力)					2
4. 「組み立てるチカラ」(シナリオスキル)、ミニプレゼン課題説明					2
5. 「届けるチカラ」(表現力)、ミニプレゼン(課題発表)、総復習					2
6. 自己分析・他者紹介。発声練習。(プラス思考・将来の夢・なぜ働くか)					2
7. 身だしなみのチェック。笑顔の作り方と正しい姿勢・歩き方・お辞儀の仕方。					2
8. 接客言葉の練習。金銭授受とお見送りについて。					2
9. 早口言葉・かつぜつの練習。行きたいお店と行きたくないお店の違い。					2
10. 顧客心理と8つのステップ。販売例。					2
11. 好印象を与える話し方。(敬語・電話対応・注文・クレーム対応)					2
12. ロールプレイング(接客から商品お渡し)					2
13. ロールプレイング接客から商品お渡し・クレーム対応)					2
14. ロールプレイング(接客から商品お渡し・クレーム対応)					2
15. 接客コンテスト					2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
セールスプロモーション		講義 (演習)		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	必修	30	1	田島 和子
授業の目的・目標					
次世代のフラワーショップで販売する新商品の企画提案できる人材になる。就職した際に、様々な企画が提案でき、時代に合った、即戦力となるスタッフになる。プロモーションとマーケティングの関連の基礎。小売店舗における販売促進の基本的手法と重要さの理解でき、より集客につながる表現方法を習得できる。					
授業の概要					
ショップリサーチにて得たトレンド情報等から、次世代のフラワーショップで販売する新商品の企画及び、企画した商品のセールスプロモーション計画。 デザイン・ア・ラ・モード フラワーショップでのセールスプロモーションを計画する。					
成績評価の方法					
出席状況と取り組み方や学習態度・提出物				学習意欲	70%
				課題	30%
使用テキスト・教材					
・資料配布					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. オリエンテーション・近隣フローリストショップリサーチ					4
2. リサーチ結果まとめ発表 (プレゼンボード)					2
3. ショップ企画(花屋×○○×○○)様々な花屋の形を自由に企画					2
4. ショップ企画 (場所・ショップコンセプト・店名・何を売る？ 花っていくらで仕入れる？どうやって売る？)					2
5. ショップデザインアイデア企画					2
6. ショップデザインアイデア発表					2
7. アラモードショップ 企画 (どのような店にしたい？経営理念・役割決め・何を売りたい？どうやって売る？)					4
8. アラモードショップ 企画 (花材最終決定)					2
9. アラモードショップ1日目					2
10. アラモードショップ2日目					2
11. アラモードショップ3日目					2
12. アラモードショップまとめ(会計報告・振り返り)					2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
販売士講座		講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	必修	30	1	渡辺 美由紀
授業の目的・目標					
小売業の販売員として、最低限必要な販売士3級が取得できる。					
授業の概要					
販売技術及び経営知識に関する能力を養成することを目的として、リテールマーケティング(販売士)3級資格取得を目指す。					
成績評価の方法					
授業内容に取り組む姿勢・販売士3級検定試験合格				学習意欲	40%
				試験結果	60%
使用テキスト・教材					
販売士養成講座 3級テキスト					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 授業及び検定の説明、目的を理解する。					2
2. 小売業の種類1 流通における小売業の基本 組織形態別小売業の基本					2
3. 小売業の種類2 店舗形態別小売業の基本的役割 商業集積の基本					2
4. マーチャンダイジング1 商品の基本知識/マーチャンダイジングの基本					2
5. マーチャンダイジング2 価格設定の基本/在庫管理の基本 販売管理の基本					2
6. マーチャンダイジング3 販売管理の基本					2
7. ストアオペレーション1 ストアオペレーションの基本的/放送技術の基本					2
8. ストアオペレーション2 ディスプレイの基本/作業割当の基本					2
9. マーケティング1 小売業のマーケティングの基本					2
10. マーケティング2 顧客満足経営の基本/商圈の設定と出店の基本					2
11. マーケティング3 リージョナルプロモーションの基本					2
12. マーケティング4 顧客志向型売場づくりの基本					2
13. 販売経営管理					2
14. 模擬問題練習(過去問題含)					2
15. 模擬問題練習(過去問題含)					2
その他				関連科目	
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ショップ実習		講義(演習)		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	必修	60	2	繁田 和美 金田 真哉 松本 真由美 増田 阿貴子
授業の目的・目標					
売り場づくりの基本である【商品陳列】から【演出】についての一般的な知識と技術の習得。ブランドコンセプトや商品特性に基づく演出計画と店頭プレゼンテーションが出来る。					
授業の概要					
業界のトレンドやショップ運営の経験から、フローリストとしての職業意識を高める。					
成績評価の方法					
課題(提出の有無、提出された課題の完成度)				課題	40%
平常点(主体的な授業参加度)				平常点	40%
学習意欲(学習意欲の有無、取組む姿勢)				学習意欲	20%
使用テキスト・教材					
・配布資料					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. VMD基礎 VMDとは VMDの定義	2	16. 計数管理の必要性・売上高の構成要素(演習)	2		
2. 陳列技術(IP)の基礎	2	17. 比率の考え方(売上構成比・前年対比・目標達成率)	2		
3. 演出技術(VP・PP)の基礎	2	18. 利益の仕組み～売価設定・値入と	2		
4. ディスプレイプランニング/プランニングシートの計	2	19. 粗利益の違い(演習)	2		
5. 店舗リサーチ(フィールドワーク)	2	20. 値引きと売上高・利益額の関係(演習)	2		
6. 店舗リサーチ結果まとめ 商品演出のポイント	2	21. //	2		
7. 店舗プランニング/図面・模型について	2	22. 仕入・在庫と売上原価(演習)	2		
8. 製作/実習①	2	23. 商品の効率・売場の効率(演習)	2		
9. 製作/実習②	2	24. スタッフの働き(労働生産性・労働分配率等)	2		
10. 課題プレゼン&講評	2	25. 実習店舗企画:費用の試算(演習)	2		
11. 世の中のトレンドの仕組みについて	2	26. 実習店舗企画:売上予測と損益計算(演習)	2		
12. 2020A/Wファッショントレンド解説	2	27. //	2		
13. 2021S/Sファッショントレンド解説	2	28. 実習店舗分析(演習)	2		
14. 2020 トレンドメイク	2	29. 総復習(演習)	2		
15. 2020 トレンドメイク	2	30. 最終回テスト	2		
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
キャリアプラン I		講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	必修	30	1	太田 稔子
授業の目的・目標					
コミュニケーション能力を高め、社会人としての基本的マナーを身につけ、自分らしさの発見とスキルアップし、就職に必要な提出書類作成方法を学ぶことができる。					
授業の概要					
社会人に必要な基本的ビジネスマナーを学ぶことで、今後の学生生活における心構えを身につける。 コミュニケーション能力を強化し、今後の就職活動における面接に備える。					
成績評価の方法					
授業態度・課題提出を総合的に判断する。				平常点	100%
使用テキスト・教材					
独自に作成したワークシート及び就職に対するマナー等資料					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 授業の目的と進め方 ビジネスマナーの「必要性」「働く」とは					2
2. 企業の求める人材 これからの学生生活で身につけること					2
3. 社会人意識(CSとES) 職場のマナー 第一印象の重要性					2
4. 第一印象をあげるコツ 動作確認(立ち方、座り方、お辞儀等)					2
5. キクワーク(聴く、聞く、訊く) 言語・準言語・非言語 喜ばれる言葉					2
6. 敬語基本(丁寧語、尊敬語、謙譲語他) 改まり語					2
7. 信頼される言葉 クッション言葉 肯定表現 相手軸の言葉 会話をつなげる					2
8. 学生と社会人の違い 企業の採用基準					2
9. 業種と職種 これからの情報収集の仕方					2
10. 求人票の見方 エントリーシートに備える					2
11. 履歴書の書き方(実際に書く) 自己PR事例					2
12. NGの志望動機 自己分析(ネタの探し方)					2
13. エゴグラム分析 ストロール・コミュニケーションチェック					2
14. 論文・作文に備える 話し言葉と書き言葉 表記上のルール 封筒あて名					2
15. 面接の基本 面接で損する行動 基本的な質問事例					2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
産学連携プロジェクト I		講義 (演習)		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	60	2	田島 和子 鈴木 裕美
授業の目的・目標					
イベントに参加し、フラワーショップやデモンストレーションを体験することで、段階を経て実力をつけていく。					
授業の概要					
清水港フラワーショップの準備と当日のフラワーショップ実習。伝馬町夏まつりフラワーショップの準備と当日のフラワーショップ実習。					
成績評価の方法					
出席状況と取り組み方や学習態度・提出物				学習意欲	70%
				課題	30%
使用テキスト・教材					
・配布資料					
授業内容・授業計画					
		時間数			時間数
1.	清水港フラワーフェスタ概要説明	2	16.	伝馬町夏まつり企画	2
2.	フラワーショップ企画	2	17.	〃	2
3.	〃	2	18.	企画プレゼン	2
4.	フラワーショップ商品企画	2	19.	イベント準備	2
5.	〃	2	20.	〃	2
6.	企画プレゼン	2	21.	〃	2
7.	フラワーショップ準備	2	22.	〃	2
8.	〃	2	23.	〃	2
9.	〃	2	24.	〃	2
10.	〃	2	25.	〃	2
11.	フラワーショップイベント当日	2	26.	イベント当日	2
12.	〃	2	27.	〃	2
13.	〃	2	28.	〃	2
14.	〃	2	29.	〃	2
15.	フラワーショップ振り返り	2	30.	なつまつりイベント振り返り	2
その他			関連科目		

シラバス(授業概要)		時間数は45分換算		年度	2020年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
フラワーデザイン特別講座 I		講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	30	2	生け花各流派講師 萩原 和幸 (写真講座)
授業の目的・目標					
<p>フラワー業界において、必要な知識を演習を交えて広く学ぶことができる。 生け花講座では、池坊・国風華道会・草月流・古流松藤会・小原流の5流派の花形や花材の特徴を学び、就職後の生花店に就職後お客様の要望に応えられる知識を身に付ける。 また写真技術講座では、一眼レフからスマートフォンカメラの撮影技術を習得することができる。</p>					
授業の概要					
<p>生け花講座では、日本の伝統文化である生け花を5流派ごとの特徴から学ぶ。 また、写真講座、ブライダルプランナー検定の対策講座も行う。</p>					
成績評価の方法					
・作品・授業態度・平常点から総合的に評価				学習意欲	30%
				作品	30%
				平常点	60%
使用テキスト・教材					
<ul style="list-style-type: none"> ・5流派の特注に合わせた季節の花材 ・資料配布 ・ブライダルの基礎知識 (ブライダル用語辞典/冠婚葬祭ハンドブック) 					
授業内容・授業計画					
		時間数			時間数
1. 池坊 生け花実習1		4	16. 作品発表		2
2. 池坊 生け花実習2		4			
3. 国風華道会 生け花実習1		4			
4. 国風華道会 生け花実習2		4			
5. 草月流 生け花実習1		4			
6. 草月流 生け花実習2		4			
7. 古流松藤会 生け花実習1		4			
8. 古流松藤会 生け花実習2		4			
9. 小原流 生け花実習1		4			
10. 小原流 生け花実習2		4			
11. 一眼レフカメラの使い方		2			
12. 一眼レフカメラを利用した、花の撮		2			
13. 影方法		2			
14. スマートフォンカメラを利用した、ポ		2			
15. トフォリオ用花の撮影方法		2			
その他			関連科目		